

PORTS OF OSAKA PREFECTURE



大阪府の みなと

TOPICS

第39回大阪府地方港湾審議会開催	1
水門等操作訓練 ～来たるべき災害に備えて～	1
汐見3号岸壁(Cバース)の大規模補修工事が完了	2
堺泉北港に大阪府内最大のメガソーラーが完成しました!!	3
港湾局での海上管理	4
臨海企業と行政が支える海面清掃の取り組み	5
「アドプト・シーサイド岸和田港」の認定について	6
「ごみをなくそう。水をきれいに!」合同キャンペーンについて	6
堺第7-3区共生の森づくり活動報告	7
第3回深日港活性化イベント深日港フェスティバル開催	8
泉大津フェニックスにぎわいづくり委員会の取組みについて	8
第8回「カンカンキッズ」開催	9

EVENT

第4回堺泉北港ドラゴンボート大会開催	9
第62回岸和田港まつり花火大会開催	10
堺の夏の風物詩「堺大魚夜市」が開催されました	10

PORT NEWS

ビジネス英語講座開催	11
東アフリカビジネスセミナー開催	11
宮崎県港湾セミナー	12
ようこそ大阪府宮港へ ～初入港のご紹介～	12

INFORMATION

平成26年度理事会・通常総会	13
大阪府港湾局長感謝状贈呈式	13
平成26年度港湾視察～苫小牧港・小樽港～	14
運営委員会	14
新規会員ご紹介	15

2014.10
No.108

PORTS of OSAKA PREFECTURE

No.108 大阪府港湾協会

C·O·N·T·E·N·T·S

TOPICS

第39回大阪府地方港湾審議会開催	1
水門等操作訓練 ～来たるべき災害に備えて～	1
汐見3号岸壁(Cバース)の大規模補修工事が完了	2
堺泉北港に大阪府内最大のメガソーラーが完成しました!!	3
港湾局での海上管理	4
臨海企業と行政が支える海面清掃の取り組み	5
「アドプト・シーサイド・岸和田港」の認定について	6
「ごみをなくそう。水をきれいに!」合同キャンペーンについて	6
堺第7-3区共生の森づくり活動報告	7
第3回深日港活性化イベント深日港フェスティバル開催	8
泉大津フェニックスにぎわいづくり委員会の取組みについて	8
第8回「カンカンキッズ」開催	9

EVENT

第4回堺泉北港ドラゴンボート大会開催	9
第62回岸和田港まつり花火大会開催	10
堺の夏の風物詩「堺大魚夜市」が開催されました	10

PORT NEWS

ビジネス英語講座開催	11
東アフリカビジネスセミナー開催	11
宮崎県港湾セミナー	12
ようこそ大阪府営港湾へ ～初入港のご紹介～	12

INFORMATION

平成26年度理事会・通常総会	13
大阪府港湾局長感謝状贈呈式	13
平成26年度港湾視察～苫小牧港・小樽港～	14
運営委員会	14
新規会員ご紹介	15

T O P I C S

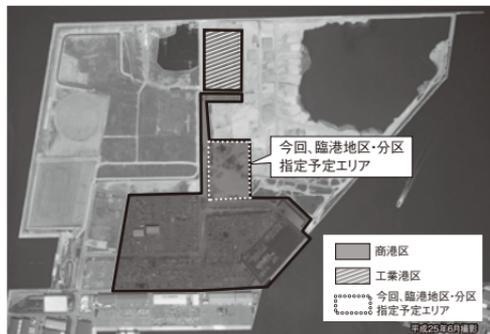
第39回大阪府地方港湾審議会開催

大阪府港湾局計画調整課計画グループ

平成26年7月1日(火)、大阪府庁本館正庁の間にて、第39回大阪府地方港湾審議会(会長 黒田勝彦・神戸大学名誉教授)を開催しました。

港湾管理者である大阪府より、堺泉北港汐見沖地区(泉大津市)において、本年3月に埋立竣工した土地約5.6haについて、港湾の管理運営に支障となる構築物が無秩序に混在することを防ぎ、港湾の適正な管理運営を図るため、臨港地区の指定および分区を商港区に指定する議案が提案され、同審議会です承されました。

今後、臨港地区指定案を港湾管理者案として府の都市計画部局に申し出を行い、大阪府都市計画審議会への諮問等を経て、今年度末には、臨港地区指定を告示する予定です。今回、臨港地区を指定するエリアは、隣接する11m岸壁で取り扱う中古自動車の輸出拠点の機能強化を図るため、中古車保管ヤードとして利用を行っていく予定です。



訓練の意義

堺市から岬町までの泉州海岸延長約74kmには、水門、樋門、門扉、排水機場の防潮施設が数多く設置されています。これらの施設は、日常は稼働することはありませんが、津波・高潮等の自然災害発生時には、迅速かつ確かな操作が求められる施設であるため、防災意識の高揚、円滑な操作の習熟、施設保全の重要性の認識を目的とした操作訓練を実施しております。

訓練の実施

今年度も台風到来期前の、平成26年6月2日(月)から平成26年6月16日(月)の延べ7日間、各市町の水門等操作担当者を交えた延べ人数170名で、本運転操作と同様の操作訓練を実施しました。

平成25年度に電動化を実施した門扉のうち、道路封鎖を伴うものについては、初めての实操作となりました。



実施日	市 町	対象施設	道路封鎖
6/2 (月)	堺 市	堅川水門・古川水門	
	高石市	No2[電動]・No3門扉[電動]	
3 (火)	岬 町	新浜川排水機場・朝日川水門・No92樋門	
		No72門扉[電動]・No73門扉[電動]	★
4 (水)	泉佐野市	No3-1門扉[電動]	★
	田尻町	田尻川水門	
	泉南市	紺谷川水門	
	阪南市	車屋川樋門	
5 (木)	泉大津市	新川排水機場・堅川緑川排水機場・八軒川排水機場	
		新川水門・緑川樋門・堅川樋門・八軒川樋門	
6 (金)	忠岡町	No2-2門扉	★
	岸和田市	天の川水門	
		No1-2門扉	★
9 (月) 16 (月)	貝塚市	見落川水門・北境川水門・三味川樋門	
		No5-4門扉	★

訓練の協力に対して

操作訓練に際しまして、道路規制に多大なる指導・協力を賜りました、泉大津警察署、岸和田警察署、泉佐野警察署、貝塚警察署、ならびに泉南警察署のみならずには心よりお礼申し上げます。

汐見3号岸壁(Cバース)の大規模補修工事が完了

大阪府港湾局

水深-10m岸壁(Cバース)の大規模補修が完了

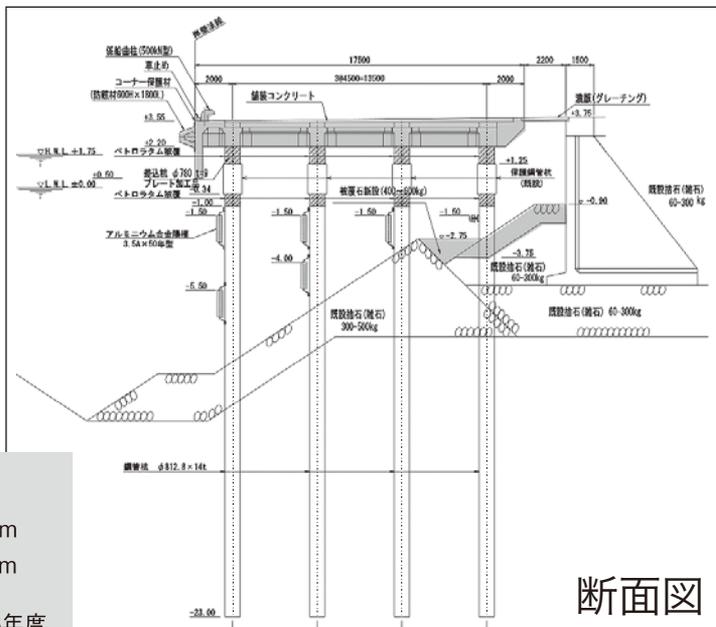
堺泉北港は、昭和30年代に造成された堺泉北臨海工業地帯を支える近代的な工業港として発展してきましたが、高度経済成長期以降より商港としての公共ふ頭整備も進め、現在(平成25年実績)は西日本一(全国2位)の合板輸入の取扱いを誇っています。

その中でも、汐見3号岸壁(3バース)については、輸入合板を取扱うための主要外貿岸壁の一つとして昭和50年に整備され、現在、堺泉北港における合板の約6割を取り扱い、岸壁直背後の上屋施設と一体となった効率的かつ経済的な施設運用が行われており、施設利用者の港湾活動への寄与度も非常に大きい施設です。

しかしながら、当該岸壁は、整備後約39年が経過しており、老朽化に加え塩害の影響による栈橋式上部工のコンクリート剥離や浮き、鉄筋の露出が生じ、劣化損傷が著しく、早急に岸壁施設の更新を行う必要が生じていることから、平成25年度より、Cバースの利用を中止し、その一部におきまして、既設の上部工を撤去後、新しい上部工を施工する大規模補修工事を実施しました。

このほど、工事が無事完了し、Cバースの利用を再開しています。

なお、今年度より同様に老朽化、劣化の著しいBバースについても、引続き岸壁の大規模補修工事を実施してまいります。



断面図



利用状況

【事業概要】

- 汐見第3号岸壁 L=555m
- (うちCバース) L=185m

- ・ 工事期間：H25年度～H26年度
- ・ 延長、水深：L=185m、-10m
- ・ 岸壁形式：栈橋式
- ・ 工事延長：L=40m
- ・ 施工内容：

- 撤去工(上部工、消波ブロック)
- 上部工、エプロン部舗装工
- 付属物設置工



劣化状況



施工中



完成後

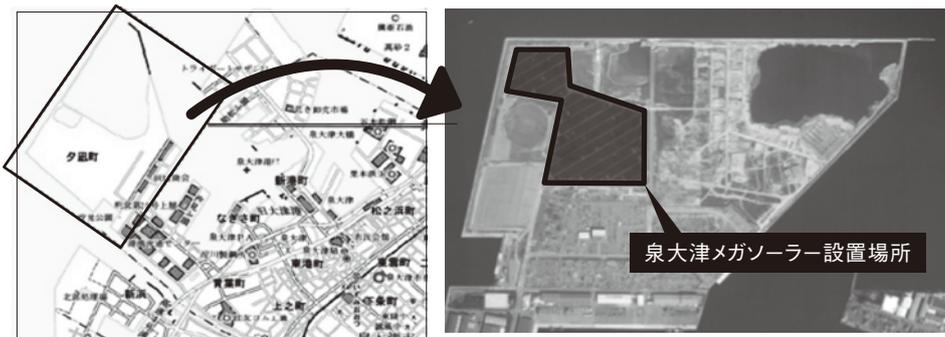
堺泉北港に大阪府内最大のメガソーラーが完成しました!!

大阪府港湾局経営振興課開発調整グループ

メガソーラーの完成

堺泉北港汐見沖地区で進めている大阪湾フェニックス最終処分場において、このたび、大規模太陽光発電施設“メガソーラー”が完成し、平成26年7月17日より全面運転を開始しています。

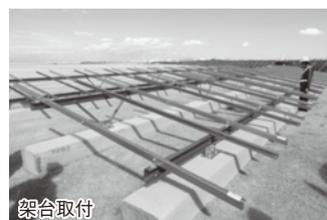
施設の面積は25ヘクタール(甲子園球場約6.5個分)、出力は19.6メガワット、年間発電電力量は2,068万キロワットアワーで、これは一般家庭の約5,700世帯分の年間消費電力量に相当し、大阪府内では“最大規模”の太陽光発電施設となります。



フェニックス処分場の跡地利用

汐見沖地区のフェニックス最終処分場は、平成3年度から11年間、約1,000万㎡の一般廃棄物、産業廃棄物を受け入れ、大阪府をはじめ、奈良県、和歌山県にわたる広範囲の市民生活、産業基盤を支えてきました。しかし、法律の規制により未だ最終処分場の廃止ができず、埋立跡地は長期にわたり表面利用しかできない状況であるため、隣接地は緑地広場やアスファルト舗装の多目的広場が整備されたものの、残された25ヘクタールの広大な埋立跡地は利用の目途が立っていませんでした。

他方、大阪府では、原発依存度の低下を図り、電力がこれまで以上に「安全」で、かつ「安定的」に「適正価格」で供給される「新たなエネルギー社会」の構築を目指しており、中でも、太陽光発電は大阪で唯一ポテンシャルのある再生可能エネルギーであること、ひっ迫するエネルギー需給への対応や災害時においても自立したエネルギー供給システムであることから、その普及を加速させることが必要と考えていました。そのような中、フェニックス処分場跡地を有効に利用できるメガソーラー事業を誘致することとなり、土地価格提案方式による一般競争入札により事業者を公募して、泉大津ソーラーパーク株式会社がメガソーラー事業を行うこととなりました。このようにして、未利用地であった跡地は新たなエネルギーを生み出す土地となってよみがえりました。



非常用の電力供給施設と見学者用の物見台

この施設は、非常用の電力供給施設を備えており、災害時での電力に利用できる機能をもっています。発電量を示す掲示板や見学者用の物見台も設置しており、子どもたちの環境学習の場としても大いに期待されています。

港湾管理者は、港湾法に基づき、港湾区域内(海面)を良好な状態に維持する責務があり、船舶航行に支障をおよぼすおそれがある流木などの漂流物を発見した際には、港湾局の船艇“はまでら”や“おおはま”で回収作業を実施しています。



“はまでら”による流木回収作業



“おおはま”によるコルゲートパイプ回収作業



しかし、広い港湾区域を2隻の船舶だけで処理をして、海上を良好な状態に維持することは難しく、また台風や大雨時には、多くの流木やゴミが港内に流れ着くため、一般社団法人大阪府清港会に委託をして、互いに協力をしながら海面清掃を実施しています。



“しらすぎ”は、大阪府所有の船舶で、委託を受けた(一社)大阪府清港会が操舵・作業等を実施しています。



“しらすぎ”は、清掃船とよばれる双胴船で、海上の漂流物を回収することが出来るよう特殊な形状をしています。

船体の中心部が空洞となっており、そこに漂流物を取り込んで、船内のコンテナへと回収できるようになっています。

先日の台風11号の影響で、多くの漂流物が港内へと流れ着きました。海上がこのような状況になってしまった場合に、“しらすぎ”の清掃船としての力が発揮されます。



台風11号通過後の堺2区北泊地



海上の漂流物を回収していきます。今回のような状況の場合、回収作業は数日間を必要とします。

大きな流木も、(一社)大阪府清港会の岸壁に設置されたクレーンで陸上へと引き上げることが可能です。



臨海企業と行政が支える海面清掃の取り組み

一般社団法人大阪府清港会

一般社団法人大阪府清港会とは

当会は、堺泉北港及びその付近水面の漂流物の清掃等の事業を行い、航行船舶の安全を図るとともに「美しくきれいな港」を実現することを目的に、昭和47年9月に社団法人として設立され、その後平成24年4月に大阪府知事認可の一般社団法人に移行し、これまでの事業活動を継承実施しています。



清掃船「しらさぎ」



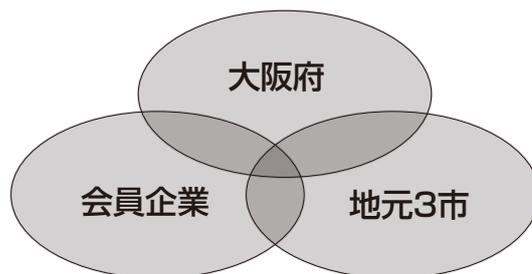
海面を埋めつくすゴミ



船上でのゴミ回収作業

活動を支える仕組み

当会の活動は、堺泉北臨海工業地帯進出企業等150社（H26.7月現在）の会員企業をはじめ、地元3市（堺市・高石市・泉大津市）、大阪府のそれぞれのご支援とご協力により成り立っています。



活動状況

堺泉北港湾内においては、日々港内を見回り海面清掃を行うほか、台風や集中豪雨後、あるいは、油流出事故時には緊急出動し、集中的な流木や浮遊物の除去回収、オイルフェンスの展張を行うなど、堺海上保安署等関係機関と連携し、状況に応じた迅速な対応に努めるとともに、環境啓発活動にも取り組んでいます。



海上ゴミの陸揚げ



回収されたゴミの山



巨大流木の引き上げ



根付き流木の引き上げ



油流出時のオイルフェンス引き出し



大和川クリーンキャンペーン

清港会活動にご協力を

今後ともこれら事業を継続して行くためには、より多くの企業様のご支援ご協力が必要です。当会に未加入の企業様には、事業趣旨をご理解いただき、是非ご加入いただきますようご協力の程よろしくお願ひいたします。

「アドプト・シーサイド・岸和田港」の認定について

大阪府港湾局経営振興課施設運営グループ

大阪府港湾局では、海岸や港湾の一定区間の美化活動を行う地元自治会や市民グループなどの団体に対して、アドプト・シーサイド・プログラム団体の認定を行い、関係市町と港湾局にて支援することにより、地域に愛されるきれいな海岸・港湾環境の保全に取り組んでおります。

今回、新たに港緑振興会（代表者：岸和田カンカンベイサイドモール）の皆様が、岸和田旧港にてアドプト・シーサイド・プログラムに取り組んでいただけの事となりました。「アドプト・シーサイド・岸和田港」は、港湾局では15番目、岸和田市では初めてのアドプト・シーサイドの認定団体となります。

本アドプトでは、毎月第一水曜日に岸和田旧港の海岸、緑地及び緑道の美化清掃活動に取り組んでおられます。また、アドプト活動を通じ、岸和田市の活性化へ向けた様々な取り組みを積極的に行っておられます。港緑振興会様の活動が、継続して実施されることで、港湾施設の美化・保全につながり、活動の輪が広がることで、地域の活性化へも寄与していただけることを大いに期待しております。

平成26年6月19日(木) 認定式



「ごみをなくそう。水をきれいに!」合同キャンペーンについて

大阪府港湾局経営振興課施設運営グループ

大阪府では、大阪湾の浮遊ごみ対策等を進めるため「大阪湾浮遊ごみ対策連絡会議」(構成:環境農林水産部(水産課・循環型社会推進室)、都市整備部(河川室・港湾局))を設置しております。

その活動の一環として、例年6月から7月に、海や川といった水辺へのごみ投棄防止に関する啓発を推進するため「ごみをなくそう。水をきれいに!」合同キャンペーンを府民の皆様をはじめ、港湾事業者及び関連自治体の協力を得て実施しております。

平成26年度におきましても、6月1日の泉大津市での清掃活動を皮切りに、7月6日の貝塚市阪南3区の清掃活動に至るまで、計5回の港湾清掃活動を実施しました。暑い中、たくさんの皆様にご協力いただき、参加人数、集積したごみの量ともに、昨年度を上回る結果となりました。ご参加ありがとうございます。来年度以降も、引続き活動していきますので、今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。

また、過去に当誌面でもご案内させていただきましたが、堺泉北地区においては、別途定期的な埠頭清掃活動(小松埠頭、汐見埠頭及び助松埠頭)を平成21年度から毎月実施しております。

当初に比べ、きれいな環境へと改善されつつありますが、依然として、駐停車車両の多い臨港道路沿いにおいて、車両からのポイ捨てと思われるごみが多数見受けられます。港湾事業者様におかれましては、関係車両運転手へのポイ捨て防止の周知・啓発についても、重ねてご協力お願いいたします。

○平成26年度「ごみをなくそう。水をきれいに!」合同キャンペーン実績

実施日	活動名・実施場所	参加人数(人)	ごみ集積量(kg)
6月1日(日)	泉大津市 [平成26年度 港湾美化啓発運動・リフレッシュ瀬戸内] 堺泉北港泉大津地区(小松・助松・汐見埠頭)	462	2,590
6月6日(金)	堺市 [大阪湾クリーン作戦] 堺2区匠町(堺泉北港)の護岸等	102	10,000
6月29日(日)	岸和田市 [第21回港湾美化啓発活動] 岸和田市浜工業公園～阪南1区臨港道路	967	2,250
6月29日(日)	貝塚市 [海岸美化運動(大阪湾クリーン作戦)] 貝塚市二色の浜海岸	400	1,500
7月6日(日)	貝塚市 [港湾美化啓発活動] 阪南港 阪南2区	330	1,470



平成26年6月1日(日)
泉大津市
港湾美化啓発運動・リフレッシュ瀬戸内



平成26年7月6日(日)
貝塚市
港湾美化啓発運動

堺第7-3区共生の森づくり活動報告

大阪府港湾局計画調整課計画グループ

①「海の日」国土交通省海事功労者等表彰式典で住友ゴム工業(株)が表彰されました

平成26年7月22日、ホテルオークラ神戸において、国土交通省海事功労者等表彰式典が開催され、平成20年より堺第7-3区共生の森で植栽活動を行っている住友ゴム工業(株)が「海をきれいにするための一般協力者の奉仕活動」における近畿地方整備局長表彰を受賞されました。



②住友ゴム工業(株)による草刈活動の実施

平成26年6月14日、共生の森で活動をされている住友ゴム工業(株)によるN山の区画(2011年植樹地約1000㎡)での草刈活動が行われました。住友ゴム工業(株)の社員やOB、家族の方々64名がどんぐりの苗木に日が当たるよう苗木のまわりの草刈りを行いました。



③NTT西日本(西日本電信電話(株))による草刈活動、樹種調査の実施

平成26年6月14日は、共生の森で活動されているNTT西日本によるN山の区画(約1000㎡)での草刈活動も行われました。NTT西日本の社員や家族の方々97名が草刈りを行い、雑草に埋もれた苗木を救出するとともに、今後の樹種調査(苗木の活着率等)が行いやすくなるよう苗木の樹種名を調べ、タグに名前を書きこみ、苗木に取り付ける作業を行いました。



第3回深日港活性化イベント深日港フェスティバル開催

岬町まちづくり戦略室

梅雨晴れの晴天に恵まれた6月29日(日)、3回目となる深日港フェスティバルが開催されました。今回は、泉州南広域消防本部消防フェアも同時開催され、会場には昨年を上回る約4,000人(主催者発表)の方にご来場をいただきました。

メイン事業となっている「うずしお観光船日本丸」(株)ジョイポート南淡路)による淡路島日帰りツアーや大阪湾ミニクルーズには、今年も多くの方に参加をいただきました。

また今回、淡路島から岬町を訪れるツアーを実施し、淡路島からも60名の方に会場にお越しいたご、かつての交流を復活させました。

深日港の会場では、近畿地方整備局和歌山港湾事務所の海洋環境船「海和歌丸」や大阪水上警察署警備艇「かわち」の乗船見学会が開催され、ステージでは、地元幼稚園児の太鼓演奏や紀の国わかやま国体・わかやま大会のマスコット「きいちゃん」が出演したきいちゃん体操、大阪府警察音楽隊の華やかなドリル演奏に会場が盛り上がりました。

また、地元や淡路島から31店舗が出店し、陸上自衛隊第37普通科連隊の軽装甲車の展示、関西国際空港マスコットカンクンのふわふわコーナー、泉州南広域消防本部の50mはしご車への体験搭乗には、行列ができ人気を集めました。

今回も多くの関係機関、団体の皆さまにご協力をいただき、事故なく無事にイベントを開催することができました。ご協力を賜りました関係機関、団体の皆さまに深く感謝申し上げます。来年は、さらに皆さまに楽しんでいただけるイベントとなるよう準備を進めて参りたいと考えております。



<チャーターしたうずしお観光船日本丸>



<深日港会場風景>

泉大津フェニックスにぎわいづくり委員会の取組みについて

大阪府港湾局経営振興課開発調整グループ

「泉大津フェニックス」は、夏の野外コンサートの聖地として多くの若者に親しまれ、今年の開催で早くも10年目になります。

今年度は3週にわたり、過去最高の4公演(計6日間)となり、のべ約6万人をこえる来場者により大きくにぎわいを創出しました!

- ・1週目 8月30日(土): KANA-BOON野外ワンマン
ヨイサヨイサのただいままつり! in フェニックス
8月31日(日): RUSH BALL 2014
- ・2週目 9月6日(土)・9月7日(日): OTODAMA'14~音泉魂~
- ・3週目 9月13日(土): HAZIKETE 前夜祭
9月14日(日): OSAKA HAZIKETEMAZARE FESTIVAL 2014

大阪府港湾局では、泉大津市、関係機関と共に、「泉大津フェニックスにぎわいづくり委員会」を設立し、人が親しみ、集い、交流とにぎわいある港づくり・まちづくりの実現に向けて、この地にコンサートをはじめ各種イベントの開催及び企業誘致の推進に日々尽力しております。

コンサート当日には会場にブースを設置し、フェニックスのPR活動を実施しました。



【コンサート会場】



【委員会ブース】

第8回「カンカンキッズ」開催

港緑振興会

岸和田旧港港緑町の関係企業・団体で構成する港緑振興会は、社会貢献の一環として、夏休みの子供たちを対象に「カンカンキッズ」と銘打って社会見学イベントを8月26日(火)に実施しました。

今年は、32名の子供たちが参加し、旧港地区商業施設の裏側の見学や海上保安庁の巡視艇「あやめ」での体験航海をしました。また新たに、岸和田漁港に停泊中の「底引き網漁船」に乗せていただき、漁具の説明や漁についてのお話を聞きました。

当日は、天候にめぐまれ、子供たちは元気に、普段目にするのできない施設内を見学することができました。



海上保安庁巡視艇「あやめ」体験航海



大阪府寄贈の花々の植栽



岸和田漁港「底引き網漁船」内見学



■見学施設

○港緑振興会会員施設 5施設

岸和田市立浪切ホール〔文化施設〕 岸和田カンカンベイサイドモール〔商業施設〕
イズミヤ〔商業施設〕 ユナイテッド・シネマ岸和田〔映画館〕 アクアテラス・リヴァージュブラン〔結婚式場〕

○岸和田漁港「底引き網漁船」

■体験航海 海上保安庁巡視艇「あやめ」

主催:港緑振興会

後援:大阪府港湾局 岸和田市 岸和田市教育委員会 岸和田商工会議所

大阪府漁業協同組合連合会 岸和田市漁業協同組合

協力:岸和田ウォーターフロント連絡協議会 海上保安庁第五管区海上保安本部岸和田海上保安署
財団法人海上保安協会岸和田支部 阪南港港湾振興連絡協議会

EVENT...

イ
ベ
ン
ト

第4回堺泉北港ドラゴンボート大会開催 ＜第12回IDBF世界選手権大会 二次選考会＞

高石港湾振興会

平成26年6月15日(日)、大阪府立漕艇センターにおきまして、高石商工会議所主催、一般社団法人日本ドラゴンボート協会及び大阪府ドラゴンボート協会主管による「第4回堺泉北港ドラゴンボート大会」が開催されました。

この大会は、泉北地域の市民と商工業関係者との相互の絆を強め、地域活性化、商工業発展の原動力とするため開催いたしました。

あわせて、大会会場である大阪府立漕艇センターでは、毎年各種ボート大会が多数開催され、関係方面にその存在が認識されており、この地域資源を活かし、ドラゴンボート大会を実施することにより「堺泉北港」の名をさらに広く発信することを目的としています。

レースは、市内の部オープン・男女混合・オープンで行われ、表彰式では、市内の部オープン・混合・女子・シニヤ及びオープンの種目で、各1～3位のチームに表彰状とトロフィーが贈呈され終了しました。



大会結果

◆250m市内の部	優勝	実戦空手 直司会館	1分17秒70
	準優勝	七区北親会	1分18秒84
	第3位	TMC	1分19秒15
◆500m男女混合	優勝	関西龍舟シンバ	2分11秒77
	準優勝	Torrid Storm	2分11秒99
	第3位	琵琶湖ドラゴンボートクラブ	2分28秒00
◆500mオープン	優勝	bp	2分06秒17
	準優勝	関西龍舟KALBO	2分17秒69
	第3位	PINANG PADLLER CLUB	2分17秒97
◆500m総合	優勝	PINANG PADLLER CLUB	2分16秒84

第62回岸和田港まつり花火大会開催

岸和田港振興協会

泉州の夏の風物詩としてすっかり市民の間に定着した「岸和田港まつり花火大会」が、今年も7月26日の土曜日に盛大に開催されました。

岸和田港振興協会が主催する「岸和田港まつり」は歴史が古く、今年で62回を数える伝統ある行事となっています。昭和28年に「第1回岸和田港まつり」が開催された時は、3日間にわたり数々のイベントが催されました。花火大会は、その頃から現在まで継続して行われている人気の恒例行事です。

岸和田の港で行われている花火大会ですが、近年その打ち上げ場所の確保に苦慮しているところですが、ここ数年は、埋立地(阪南2区)の未竣功地を利用して打ち上げをしています。毎年、阪南2区の企業立地が進むにつれ、打ち上げ場所の変更を余儀なくされています。今年もそれにより阪南2区の貝塚側の最端での打ち上げとなったわけですが、その半面、花火と対岸の観覧場までの距離が約300mと間近での打ち上げとなり、例年より迫力のある花火となりました。

途中、海上で観覧している小型船舶が航泊禁止区域へ侵入したため、約15分間の中断という残念な出来事もありましたが、海上保安署や水上警察署の方々のご協力もあり、事故なく無事に花火大会を終えることができました。

今後も岸和田港振興協会といたしましては、この「岸和田港まつり花火大会」が、市民と港、海との架け橋となることを願っております。今後とも皆様のご支援ご協力をお願いいたします。



堺の夏の風物詩「堺大魚夜市」が開催されました

堺市文化観光局観光部観光推進課

平成26年7月31日(木)、堺の夏の風物詩「堺大魚夜市」が堺市堺区の大浜公園で開催され、猛暑の中、家族連れなど約20万人(主催者発表)の方々にご来場いただきました。

堺大魚夜市は約700年前、泉州周辺地域の漁師が「航海の神」「漁業の神」として信仰していた住吉大社(大阪市住吉区)に航海の安全と豊漁を祈念し魚を奉納した際、同時に新鮮な魚を売り始めたのが起源といわれ、毎年7月31日に開催されています。

主催の堺大魚夜市実行委員会では、今年度も昨年度に引き続き「がんばろう日本!堺から元気!」をテーマとして、被災地の一日も早い復興を祈念するとともに、堺から全国に向け「元気」を発信したいとの思いを込め実施しました。

会場である大浜公園には「擁護璽(ようごじ)」という記念石碑があり、江戸時代に発生した地震と津波の恐ろしさや、当時の堺の人々がどのように津波災害に対応したかが刻まれております。イベント開催中には津波について学ぶツアーも開催しました。

今年もメインイベントである「魚セリ」が19時にスタートし、23団体が参加。会場にズラリと並んだセリ台からは「安いで、買ってや!」と威勢のいい掛け声が飛び交い、タイやタコ、ホタテ、カニなどの新鮮な海産物があつという間に売り切れました。

また、昨年也好評だった各地のB級グルメが楽しめる「グルメだよ 全員集合!」を開催し、18店のご当地グルメブースは行列ができるなど、大変な賑わいでした。

その他にも、夜市ではすっかりお馴染みとなりました「ゆかたまつり」や、地元企業・団体等による「PRブース」など、来場者の皆さんも楽しめる催しが繰り広げられ、会場は、熱気と興奮に包まれながら、夜遅くまで大勢の方で賑わっていました。



ビジネス英語講座開催

堺泉北港港湾振興連絡協議会・阪南港港湾振興連絡協議会

堺泉北港港湾振興連絡協議会と阪南港港湾振興連絡協議会では、港湾関連企業及び団体を対象に、平成26年6月16日(月)及び23日(月)の2日にわたり、ビジネス英語講座を開催しました。

1日目の「ビジネス英会話」では、異文化理解をはじめ、名刺交換や挨拶の仕方、適切な話題でのスモールトーク、会話の続け方、海外からの顧客の迎え方、受付対応などをロールプレイで学んでいただきました。

続いて2日目の「英語でセールストーク・プレゼンテーション」では、自社製品のアピールをするためのセールストークや、本格的なプレゼンテーションを練習し、知っていると役立つ表現とともに、効果的なビジネストークの方法を学んでいただきました。

- ◇講師：株式会社イー・グローブ 代表取締役社長 島村 東世子 氏
- ◇会場：堺泉北港ポートサービスセンタービル2階 きららホール
- ◇開催時間：10:00～16:00

ビジネス英会話	平成26年6月16日(月)	受講者:18名
英語でセールストーク・プレゼンテーション	平成26年6月23日(月)	受講者:15名



ケニアやタンザニアをはじめとする東アフリカの国々は、5～6%の経済成長を続け、今後更なる経済成長が見込まれます。こうした東アフリカの中でも、天然ガスなどの豊富な資源を背景に順調な成長を続けるタンザニア等について、大阪府営港湾立地企業及び団体等の方々に理解を深めていただくため、「東アフリカビジネスセミナー」を開催しました。

本セミナーでは、日本貿易振興機構(JETRO)ナイロビ事務所長小松崎 宏之氏をはじめ、タンザニアにおいて旅行会社を運営する根本氏、世界にビジネスを展開する空調機器メーカーのダイキン工業株式会社からグローバル戦略本部の井上氏をお招きし、ご講演いただくとともに、港湾局が今秋予定しているミッション等の取り組みについて説明を行いました。



開催日：平成26年7月14日(月)

開催場所：きららセンタービル2階「きららホール」

参加人数：48名

内 容：

「東アフリカ諸国の経済事情」………日本貿易振興機構(JETRO) ナイロビ事務所 所長 小松崎 宏之 氏

「タンザニア入門・一般事情」………ジャパンタンザニアアツアーズ株式会社 代表取締役 根本 利通 氏

「タンザニアのビジネス事情」………ダイキン工業株式会社 グローバル戦略本部 営業企画部 井上 学士 氏

「港湾局の取り組み～ミッション等」…大阪府港湾局経営振興課 主査 長谷 幸男

宮崎県港湾セミナー

大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ

宮崎県日向市において開催された宮崎県港湾セミナーに参加し、大阪府営港湾に関するプレゼンテーションを行いました。

宮崎県細島港と堺泉北港は、八興運輸株の運航する内航RORO定期航路で結ばれており、宮崎県に拠点がある企業を対象に、航路サービスや倉庫等物流機能サービスの紹介を行いました。

また、セミナー当日と翌日には、八興運輸株と共同でポートセールスを実施し、県内4社を訪問しました。

開催日：平成26年7月31日(木)

開催場所：ホテルベルフォート日向「ゴールデンホール」

参加者：147名

内容 ○「宮崎県港湾の概要」

宮崎県県土整備部港湾課 空港・港湾ポートセールス対策監 川野 福一 氏

○「大阪府営港湾について」

大阪府港湾局経営振興課 課長補佐 神田 昌彦

○講演「日向製錬所の現状と将来の見通しについて」

株式会社日向製錬所 代表取締役社長 中里見 徹 氏

○情報交換会

主催：宮崎県ポートセールス協議会



ようこそ大阪府営港湾へ ～初入港のご紹介～

大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ

大阪府港湾局では、府営港湾に初めて入港する船舶に対し、大阪府港湾協会や地元市港湾振興会と協力して、初入港記念楯及び地元市からの記念品の贈呈を行っています。

GLOVIS SYMPHONY (64,546総トン)

平成26年6月26日(木)

堺泉北港助松埠頭助松第9号岸壁

貨物船(自動車運搬船)



INFORMATION

平成26年度理事会・通常総会

平成26年7月15日(火)ホテル・アゴラ リージェンシー堺において大阪府港湾協会 第65回理事会及び通常総会を下記のとおり開催いたしました。

- 1 開会挨拶 金盛 弥 会長
- 2 来賓祝辞 国土交通省近畿地方整備局副局長 池田 薫 様
近畿運輸局次長 高橋 総一 様
大阪海上保安監部長 八木 博志 様
堺税関支署長 野田 泰男 様
大阪府港湾局長 井上 博睦 様
- 3 来賓紹介・祝電披露
- 4 議 事(議長：山部 雅春 山九株式会社泉北支店長)
第1号議案：平成25年度事業報告並びに収支決算報告について
第2号議案：平成26年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について
第3号議案：役員の変更について

以上、第1号から第3号議案について各々審議を行い、原案どおり可決承認されました。

そ の 他：報告事項

5 記念講演

「日本の港湾政策再考—アジアの時代を踏まえて—」

東海大学 海洋学部 教授 篠原 正人 氏

記念講演には、およそ130名の方にご参加いただき、篠原先生のお話に皆様熱心に耳を傾けておられました。



大阪府港湾局長感謝状贈呈式

「海岸及び港湾の愛護」等に功績のあった方々に対して、井上港湾局長から感謝状の贈呈が行われました。

また、感謝状を受けられた方々に、金盛大阪府港湾協会会長より記念として、ガラス製の楯が贈られました。

とき：平成26年7月15日(火)

ところ：ホテル・アゴラ リージェンシー堺 3階「利休2の間」

主催：大阪府港湾局



○アドプト・シーサイド・小津島町東 阪九フェリー株式会社 様

大阪府が実施している、「アドプト・シーサイドプログラム」に参加しており、平成21年より、泉大津市小津島町において活動されております。また、大阪府が平成17年9月に全国で初めて実施した「歩道橋りフレッシュ事業」において、小松緑道橋における協力企業であるとともに、港湾局が実施している港湾進出事業者との協働美化にも積極的に参加しており、美化活動を通じた港湾の環境維持・保全に大いに寄与していただいております。

○アドプト・シーサイド・なぎさ町 第一警備保障株式会社 様

大阪府が実施している、「アドプト・シーサイドプログラム」に参加しており、平成21年より、泉大津市なぎさ町において活動されております。また、港湾局が実施している港湾事業者との協働美化において、小松・汐見の2埠頭で、積極的に参加しており、美化活動を通じた港湾の環境維持・保全に大いに寄与していただいております。

○西日本電信電話株式会社 様

堺市臨海部の「共生の森」において、大阪府と協定を結び、5,000㎡の個別区画への植樹を行っていただいております。植樹活動や草刈活動では、毎回多数の社員の皆様にご参加いただき、良好な港湾の形成に貢献していただいております。

平成26年度港湾視察～苫小牧港・小樽港～

港湾視察事業は、会員の皆様が他港湾の取り組みや港湾施設の実態などを視察し、日常の業務に役立てていただくことを目的として実施しています。

今年度は、平成26年9月18日(木)～19日(金)に、26名(事務局含む)のご参加をいただき、北海道「苫小牧港」「小樽港」の視察を実施しました。

【視察行程】

第1日目(9月18日) 苫小牧港視察

① 苫小牧港概要説明(苫小牧港管理組合より説明)

- ・苫小牧港は西港区と東港区に分かれ、西港区は日本初の大規模な掘込港湾で流通港湾として拠点をなし、東港区は国際コンテナターミナルを有し、道内で唯一北米航路が就航している。
- ・内航・外航ともに充実した航路を有し、取扱貨物量は全国第4位(平成24年)であり、道内の港湾取扱貨物の約半分を占めている。

② キラキラ公園視察

- ・西港区北ふ頭の再開発により、緑地と遊具広場、多目的イベントスペースを整備された公園。

③ 苫小牧港西港区晴海埠頭にて概要説明及びRORO船内視察

(近海郵船株より説明)

- ・近海郵船株は、敦賀航路と常陸那珂航路の2航路を有している運行会社。
- ・常陸那珂とは4隻のRORO船で結び、敦賀とは3隻のRORO船で結んでいる。
- ・RORO船内では、食堂や操舵室などを見学。

④ 苫小牧港東港区国際コンテナターミナル視察及び概要説明

(苫小牧港外貿コンテナ事業協同組合より説明)

- ・在苫小牧の港湾運送事業免許を有する5社が設立し、100パーセント民間でコンテナターミナルを運営している。
- ・各社均等に20パーセントずつ出資している。
- ・他港と同様に、輸入の割合のほうが多く、多くの空コンテナがある。



苫小牧港概要説明



キラキラ公園視察



RORO船内視察



国際コンテナターミナル視察

第2日目(9月19日) 小樽港視察

① 小樽港フェリーターミナル及びフェリー「らいらっく」船内見学

- ・出港1時間前のフェリー船内(客室・甲板など)を見学。
- ・「らいらっく」は新潟～小樽航路にて運行。

② 新日本海フェリー(株)の概要説明

- ・新潟～小樽、舞鶴～小樽、敦賀～苫小牧航路を有している。
- ・貨物運搬としても重要な役割を果たしており、北海道産の農作物であるじゃがいも等も運搬している。
- ・現在は往路にLCCを使用し、復路にはフェリーを使用させていただくツアーなどを企画している。



フェリー「らいらっく」視察

運営委員会

＜平成26年度 第2回＞

日時：平成26年10月3日(金) 午前10時～

場所：堺泉北港ポートサービスセンタービル 2階 201・202号室

議事：(1) 平成26年度在阪国家機関等に対する要望について (2) その他

株式会社 西村運輸倉庫

昭和28年創業以来、輸送、荷役、保管業務に専念して参りました。
経済界に占める物流サービスの大きな役割を自覚し、
永年培った経験を活かして、
安全、迅速、確実に物流サービス業を推し進めております。



〒596-0015 大阪府岸和田市地蔵浜町11-1
TEL:072-437-1661 FAX:072-437-1066

●●●●●● Dear Laura



株式会社ディアローラは、マニキュアに代表されるネイル関連化粧品及び二重メイクを含めたアイメイクの専門メーカーを目指して工場を設立しました。
私たちの目標は、技術向上を掲げ、「商品企画」「研究開発」「品質管理」「生産管理」4つの分野における自社の技術を蓄積し、お客様とともに第一級品の商品の開発を行うことにあります。また、自社製品の企画、販売の出来る製造工場として技術と商品を直結させる商品・企画市場研究を積極的に行い、「商品企画・設計」「包装企画・デザイン」「アフターフォロー・商品教育」等、あらゆる面でお客様に提案を行い、より優れた商品、販売環境確立のためのサービスを提供します。

株式会社ディアローラ

〒596-0016 大阪府岸和田市岸之浦町10-6 TEL:072-436-8977 FAX:072-436-8978
<http://www.dear-laura.com/jp/>